Rotary Club of Hiroshima West

広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No. 2399

2019年 6 月 6 日　第2375回例会
6 月第 1 例会

RIテーマ　ROTARY：MAKING A DIFFERENCE
「インスピレーションになろう」

本年度会長テーマ
「奉仕の理想に向かって、楽しむロータリーに」

「ロータリー親睦活動月間」

◆ 会長時間 ◆

森脇会長

ロータリーの日本への受容について遠藤周作の『沈黙』をもとに考えてみたいと思います。

遠藤周作の小説『沈黙』の中にある話です。読まれた方もあろうかと思います。

江戸幕府はキリスト教を禁止しました。キリスト教の司祭がとらえた時の取り調べの一場面です。

侍ー「ある土地では稔る樹も、土地が変われば枯れることがある。切支丹とよぶ樹は異国においては、葉も茂り花も咲こうが、我が日本国では葉は萎(な)え、つぼみ一つつけまい。土の違い、水の違いをパードレは考えたことはあるまい。」（171p）

老人ー「もし葉が茂らず、花も咲かぬなら、それは肥料を与えない時でしょう」（172p）（新潮文庫版より）

日本でそれを根付かせることの困難さを指摘しています。

米国生まれのロータリーが日本に根付いています。ロータリーは宗教ではないと言います。しかし、アメリカで生まれたということはキリスト教国という地盤を抜きには考えることはできません。キリスト教的考えは随所に見られます。

日本では米山梅吉らが、東京ロータリーを創立したのにはじまりますが、そこからロータリーの日本化は始まっています。「土の違い」「水の違い」がありますが、日本独自の肥料を与えたからこそ、日本のロータリー100年の歴史があるのだと思います。

これからのロータリーは今まで以上に国際化していくことが予想されます。日本でのロータリーは、どんな肥料を与えればいいか考える時期です。でなければロータリーという木は枯れるかもしれません。

新会員に会員証、ロータリーバッチ、四つのテスト及びロータリアンの行動規範を贈呈

寺　岡　　孝　君

● 会務報告

小橋幹事

※ 7月から広島城南RCの例会場が従来のメルパルク広島からシェラトングランドホテル広島へ変更になります。

※ 例会終了後、４階「アマリリス」において6月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

● 委員会報告

㊗ プログラム・出席委員会

出席報告　蓼原副委員長

本　日（６月６日・木曜日）

会員数　85名　　出席者　70名

欠席者　15名　　ご来客　 2名

ご来賓　 0名　　ゲスト　 1名

計　 73名

前々回（5月23日・木曜日）

出席率　100％

● 会員記念日

祝　**6月お誕生日おめでとうございます。**

（７名）

藤田(千)君　　柳原君　　大地君

荒川君　　大植君　　大谷君

上野(寛)君

■新会員紹介

○ 寺岡（てらおか）　孝（たかし）　会員

推　薦　者　梶本　政明 君

推薦同意者　岡野賢太郎 君

生年月日　1960年10月9日

勤 務 先　株式会社　日立ビルシステム

役 職 名　中国支社　支社長

学　　歴　兵庫県立姫路工業高等学校

この度、岡野賢太郎様、梶本政明様のご支援を賜り歴史と伝統のある広島西ロータリークラブに入会をさせていただくことになりました寺岡孝と申します。

会員としてお世話になっておりました髙松が九州勤務への異動に伴い４月１日付けで中国支社に着任しました。

弊社日立ビルシステムは、昇降機・空調機・防犯カメラ・セキュリティ商品の販売、据付、メンテナンス、リニューアルをさせていただいております。また、４月から対話型ロボットの販売もしております。

私は1960年10月に兵庫県姫路市に生まれ県立姫路工業高等学校を卒業し、日立ビルシステムに入社し神戸のメンテナンス部門に配属となりました。入社当時は、エレベーター・エスカレーターのマニュアルを見て図面を読み現場で機械を調整し覚えるという作業を繰り返し、故障をさせない、お客様にご迷惑をお掛けしない、所有者・管理者様から信頼されるよう努めて参りましたが、そんな中1995年、阪神淡路大震災が起きました。

建物の倒壊・火災等で多くの方が犠牲となり、お世話になっているお客様の建物・昇降機も甚大な被害にあわれました。一定の目途がたつまでの３カ月間は事務所で寝泊まりし全国からの応援者と共に復旧に努めました。

入社以来、最も過酷な３カ月でしたが、神戸のある市営住宅の電気が２週間ぶりに回復したので、エレベーターの復旧に向かいました。修理をし運転復旧した時に１階で、ご高齢の女性に両手を握りしめられ「ありがとう」との感謝のお言葉をいただきました。お聞きしますと水も出ず毎日ポリタンクに水を汲み13階まで歩いて持って上っていたそうです。その感謝の言葉をいただいたときに、この仕事をやって良かった。社会貢献できて良かったと痛感いたしました。

メンテナンス20年、その後営業20年経験し初めて関西圏を出て広島に参りました。まだまだ未熟者では御座いますが、ロータリーの理念を理解し、ロータリアンとして恥ずかしくないよう精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

● スマイルボックス　SAA 新本副委員長

田島君（自主申告・大枚）

今週月曜日、６月３日午前８時28分に、妻の冴香（さえか）が第二子を出産しました。

体重2600グラムの母親似の目の大きい、か

わいい女の子です。

１歳３か月になる長男共々健康にすくすく育ってくれることを切に願っております。

今後、子供たちが進学する幼稚園と小学校、昔と違って父親の役割が増えているようで多少、不安はありますがゴルフの回数を増やして体力維持に努めたいと存じます。

また、今以上ボケないよう広島西ロータリークラブの皆様には、今後とも色々と刺激を与えていただけると幸いです。宜しくお願いいたします。

大地君（自主申告・トリプル）

５月24日、長男 智也が広島県高校総体陸上競技の砲丸投げで県高校記録を更新し、優勝しました。詳しくは、本日の卓話でお話しします。（ダブル）

本日は、卓話もしていただけるようですし、なんとお誕生日の６月６日当日賞、大地デーというとのようですので、もう一枚追加のトリプルでお願いします。

松岡(輝)君（自主申告・金一封）

遅ればせながら、この度弊社施設が「広島県食品自主衛生認証制度」を取得いたしました。食品事業者のHACCP（ハサップ）取得義務化が迫る中、何とかこのタイミングでの取得となりました。

これからも良い製品づくりに邁進して参ります。余談ですが、一昨日、弊社から無事４羽の子ツバメが巣立っていきました。今回初めて子ツバメの巣立ちを目の前で見ることができ、大変感動いたしました。認証制度の取得と子ツバメたちの元気な巣立ちを祝って出宝いたします。

寺岡君(新会員さん入会記念)・梶本君・岡野君

ようこそ広島西ロータリークラブへ！一日も早くクラブに溶け込まれて、一緒に楽しく活動できることを祈念いたします。入会の記念にスマイルボックスへご招待します。また、素晴らしい方を推薦してくださいました梶本君、推薦同意者の岡野君もご一緒にスマイルボックスへご招待します。

楽器の日

本日６月６日は、楽器の日だそうです。

昔から、芸事は６歳の６月６日から始めると上達するとの謂(いわ)れから1970年に全国楽器協会が制定したとのことです。

芸達者の多い広島西ロータリークラブの皆様ですが、ここは楽器演奏者の皆様をスマイルボックスへご招待したく、ウエストパープルサウンズの皆さま（井原君、梶本君、大谷君、金本君、土井君、大本君、“歌い手も芸のひとつ”中村君、川妻君、諏訪(昭登)君、松岡(輝)君)、そしていつも素晴らしい雅楽を披露いただく、森脇会長、香川(浩)君、中岡君、石山君。

ご一緒にスマイルボックスへご招待します！

新本君（自主申告・トリプル）

先週土曜日に女房と二人で出雲大社に行き、大国主大神が祀られているご本殿西側の小さな遥拝所に立ち寄った時の出来事です。

私は知らなかったのですが、全国でも珍しく本殿内部のご祭神は、参道からまっすぐの方向、いわゆる正面ではなく、この西側の遥拝所方向に向けて鎮座されているそうで、女房がこちらでもお参りしようというので、賽銭箱にお金を入れようとしたところ、不思議と気配を感じたので小さな屋根の下をのぞくと、その屋根を支える４本の柱にかかる梁の上になんと緑色の大きなアマガエルが乗っかって、こちらを見ているではありませんか。

体長は６、７㎝はあったでしょうか？

二人ともその大きさにびっくりしつつも、非常に縁起が良いとされる生き物が大国主大神と同じ方向を向いて鎮座している姿に感激し、大変ご利益がありそうで得した気分になりました。

参拝のあと、無事事故などなく広島にかえることができましたことにも感謝し、出宝させていただきます。

● 卓話予告

日時	テーマ
6/20(木)	理事会メンバー退任挨拶

■新会員卓話

美容師稼業

上野　彰彦 君

皆様こんにちは！

昨年９月６日に歴史と伝統ある広島西ロータリークラブに入会をお許しいただき、はや9ヶ月が経ちました。はじめはどうなるものかと心配もいたしましたが、心優しい諸先輩方にみちびいていただき、ゴルフのプレー数と流川での徘徊数が飛躍的にアップして我が家の家計を直撃しております。

ほんとうに感謝いたしております。

さて本題に移らせていただきます。美容師稼業といたしましたが、そもそもロータリークラブには美容院経営者がおらず、私の入会時に商業分類ができたと聞いております。この場のほとんどの方が理容院に通っておられるでしょう。

ちなみに西ロータリークラブ第1号のお客様は刀禰さんでした。

誠にありがとうございます。

皆さん美容師と聞かれてどんなイメージをお持ちでしょうか・・・

「女の子に囲まれてええのー」、「もてるじゃろー」と不埒な想像をしてはいけません。言わば女子高の先生みたいなものです。

美容師になるためには、専門学校に通い国家試験に合格しなければなりません。しかしそこからが修行の始まりとなります。シャンプー、カット、ヘアカラー、パーマなど基礎技術習得までに２年、お客様を担当できても自分に指名をいただくためには会話力や気遣い、提案力などいろんな要素が必要になってきます。

人と同じことをしていては勝てません。自分流のデザイン、独自のカット理論や技術を持たなければ「自分」を買ってもらえませんから…

そうして一握りの売れっ子が店長になりやがて独立して自分のブランドを打ち立てることになります。いわば自分を売る商売なので10人入社して10人が売れっ子になるわけではありません。

当社は1970年に私の母が創業いたしまして、今年で48年を迎えました。

それぐらいからでしょうか、男性美容師もチラホラ出始めていたようですが、完全なる女社会です。その中で私は育ちましたが、完全徒弟制度の美容師にはならないと心に誓っていたような気がします。

やがて多感な中学生になり洋楽にハマっていた私は母親にこう打ち明けました。

「外国で暮らしてみたいんじゃけど、高校、外国に行っていい？」

さぞ私の母もビックリしたでしょう。「英語も赤点のこのボンクラは頭でも打ったか？」と思ったに違いありません。

しかし何度か頼んでいるうちに「大学なら考えてもええよ」という約束をとりつけました。高校３年生になると「どこがええかね？」と悩み、「やっぱり外国といえばアメリカじゃろ」と安直な気持ちでまず「国」が決まりました。後はどの大学か？ですが親としてみれば治安が心配です。やはり銃社会であったり、ドラッグや危険はそこかしこに潜んでいます。アメリカで治安が良く、そこそこ大きい都市でという探し方をしてみますと、ユタ州ソルトレイクシティがヒットしたわけです。

ソルトレイクシティはユタ州の州都であり、モルモン教徒ブリガムヤングによって開かれた街です。厳しい戒律で有名な宗教なので、コーヒー、アルコールなど中毒性のものは一切ダメ、男女関係にも非常に厳しい掟がありました。

教会活動や、社会奉仕活動などを熱心に進める人達だったので自然に治安もよく危険な思いをしたことはほとんどありません。

一方、大学はと言いますと、全米各地から学生が集まっていますので、特に学生寮には様々なトラブルもありましたが、私の成績からして進める学校はユタ州立大学と決定し、アメリカへと飛び立ったわけであります。まずは学生寮に入り、大学付属の英語学校に通い、TOEFLをとり、大学に進みました。専攻はBA、ビジネス全般というところしょうか。結局は５年間アメリカで暮らし、卒業、就職という段階を迎えます。

1993年といいますと日本はバブルがはじける直前です。まだジュリアナ東京全盛期でしたので、

お立ち台で踊った方もいらっしゃるのではないでしょうか？

日本企業はまだ元気なころでしたので、英語が喋れて、海外で暮らせる若者は毎年西海岸で開催される日系企業の就職ガイダンスでも大人気でした。卒業、入社、即海外赴任というのがお決まりのパターンでした。

そんなある日、すべてをひっくり返す事件が起こります。

朝方電話の呼び出し音で目覚めます。母からでした。

「お店が大変じゃケーもう仕送りできんよ！」

卒業まであと半年の段階で一時帰国、立て直すまで家業を手伝い、美容師の道を歩むことになりました。あんなに嫌いだった美容師という仕事にハマり、コンテストにも出まくり、日本代表としてロンドンでヘアーショーなどにも出演しました。

一方大学のほうは８年間の休学後１年かけて卒業することになります。

留学話は長くなるので置いといて本題にもどりますと、美容師という職業は女性にとっても大変いい職業だと思います。一度技術を身に着けると一生経済的自立を手に入れられます。俗に「髪結いの亭主」と言いますが、うちの店長さん達もよく同窓会後などでは「私が一番給料よかったです」などと鼻高々です。

最近、よく耳にする「働き方改革」など業界としては取り組むべき課題がおおいですが、本質的にはいい美容師をたくさん育てることが私の役目であると思っております。

最後になりますが、身内の方、ご近所の方美容師になりたいという方がいらっしゃいましたら、ぜひ私にお声がけください。お客様から愛される美容師に育てて見せます。

皆様ご清聴ありがとうございました。

＊･＊

大地ファミリー

大地　洋一朗 君

今回、長男の智也についてお話いたします。

先月24日に行われた広島県高等学校総合体育大会の砲丸投げで県高校記録を更新しました。（中国新聞朝刊の掲載記事）

昨年入会の際、会報でも紹介をしましたが、現在神辺旭高校の3年生です。

身長172cm・体重約90kgで全国では小柄な方です。

（PPT-1）更新記録・過去戦歴紹介

陸上競技をされていた方はご存じかと思いますが、砲丸投げの競技を目にすること殆ど無いと思いますので少し紹介したいと思います。

（PPT-2）砲丸投げの起源～砲丸～世界記録・日本記録・高校記録

高校生は６kgの砲丸で予選３回、決勝は上位８名で3回の投擲が行われます。

（PPT-3）エピソード

①３度の入院

・４歳のとき帰省した実家の2階窓から転落し１週間入院

・９歳のとき呼吸器感染症のマイコプラズマで１週間入院

・高校１年のとき扁桃周囲膿瘍（へんとうしゅういのうよう）で１週間入院

※２年前、県高校総体の競技当日で１回だけ投げ即入院

②母親が中学校に呼び出された回数20回

③中学３年の３者面談で逃走

④探求心

・砲丸投げ専門の指導者が居ないため独学

・中学校時代の恩師に頼み島根の指導者の元へ連れて行かす

⑤目標・・・2019年８月の沖縄インターハイ優勝と公言してしまった

最後に時間があれば（動画-1）（動画-2）当日持参

例　会　風　景

例会日・木曜日　12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会　長　森脇　宗彦
幹　事　小橋　敏幸

広島西RC　検索

事務所・〒730-0011　広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail：hwrc@godorc.gr.jp
作　成・会報雑誌・広報委員会